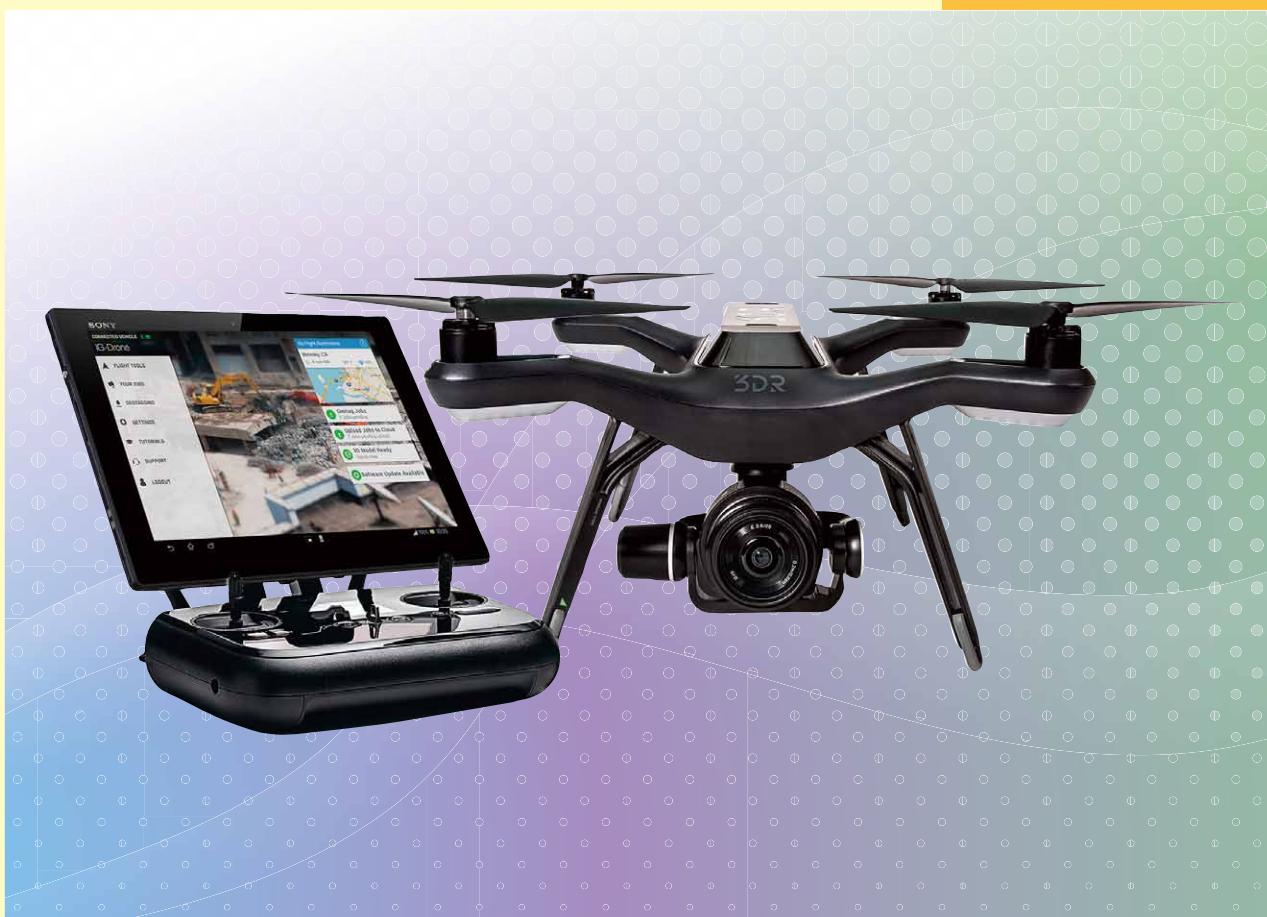


中小くじらま

平成28年中小企業実態基本調査報告書の概要(後編)
県内中小企業(製造業)景況動向調査結果

VOL.673
2017. 11



群馬県中小企業団体中央会

●新春講演会・新年会
1月23日(火)
前橋商工会議所会館

中央会フラッシュ	2
· 2017トップセミナー	
· 外国人技能実習制度適正化講習会	
· 中央会人材育成事業／若手社員リフレッシュ研修・中堅リーダー研修	
関係団体ニュース	6
· 群馬県中小企業団体事務局長会 夏季研修会	
特集 I 平成28年中小企業実態基本調査報告書の概要(後編)	7
特集 II 県内中小企業(製造業)景況動向調査結果	10
会員組合インタビュー	12
· ぐんま特殊建築物定期調査・検査事業(協)	
· 前橋中心商店街(協)	
LAN	13
· 群馬県素材生産流通(協)	
· 群馬県オートバイ事業(協)	
· 太田機械金属工業(協)	
TOPICS	14
情報連絡員だより	15
インフォメーション	16

めいど in 群馬

～ドローンやARを活用した新サービス～

昨今、「ドローン」が何かを知らない人は少ないだろう。しかし、その利用方法については、娯楽の域を超えると捉えている人も多いのではないだろうか。

前橋市の有限会社中央電機商会では、10月よりドローンを使った3次元測量サービスを開始している。ラジコンを彷彿とさせるコントローラが付いているが、操作はコントローラにセットしたタブレットを用いて行う。タブレット上に表示した地図で範囲を指定すると、ドローンが自動で最適なルートを割り出し、飛行・空撮を開始する。全て人の手を用いる従来の方法よりも短時間で、高精度の測量が可能となっている。

更に今年7月には、AR(拡張現実)を利用したイベント「リアルモンスターバトル」を開催した。頭にスマートフォン挿入型のヘッドマウントディスプレイを装着することで、写真(右上)のようなモンスターの姿が眼前に浮かぶ。まるでゲームの世界に入り込んだような

イベントの様子。体の動きに反応して、AR上で攻撃や回避を行う



感覚を体験でき、参加した約200人の親子連れを興奮の渦に巻き込んだ。

これらのサービスは、携帯電話ショップの運営も手掛ける同社が、スマートフォンやタブレットの新たな使い方を、顧客に提示するために開始した。高浦社長は、「ドローンもARも、様々な活用方法が考えられるが、まだまだ認知度が低い。実際に利用してもらい、その有用性を実感してもらうことで、普及に一役買うことが出来れば」と語る。

日々進歩する最新技術。その普及の波は、群馬県の中央、前橋市から生み出されている。

有限会社中央電機商会
(群馬県自動車電装品整備(商工)所属)
前橋市石倉町5-14-14 ☎027-251-7151
<https://www.cyuodenki.co.jp/>